

岩手県感染症週報

平成17年第40週（10月3日～10月9日）

岩手県結核 感染症情報センター

第40週の概要

1 類感染症

2 類感染症

3 類感染症

・患者発生の報告はありませんでした。

4 類感染症

5 類感染症（全数把握対象疾患）

・患者発生の報告はありませんでした。

5 類感染症（定点把握対象疾患）

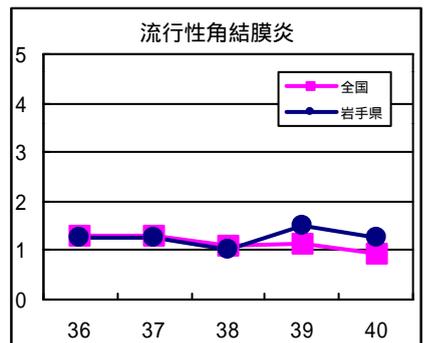
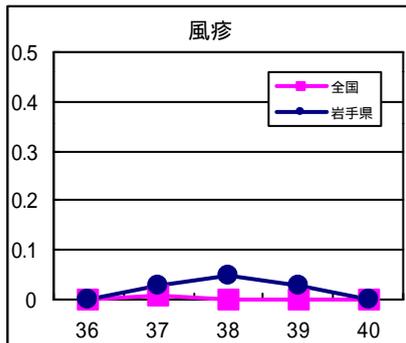
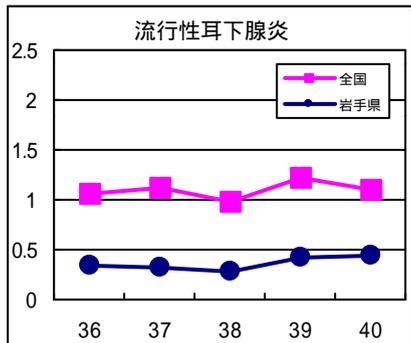
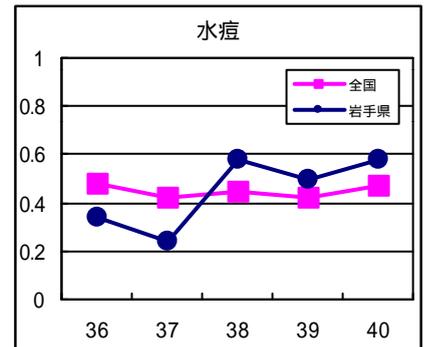
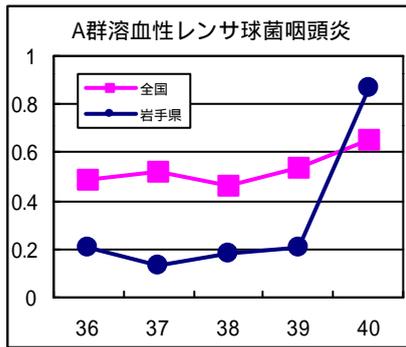
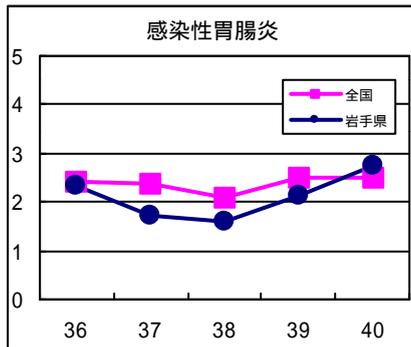
・感染性胃腸炎は、県央地域で患者の増加が始まりました。この週に患者が多い地区は、盛岡、北上、水沢地区です。特に、盛岡地区では、小学校においてノロウイルスによる胃腸炎の集団感染事例が発生しており、今後、各地でウイルス性の胃腸炎が増加することが予想されますので、注意が必要です。ノロウイルスは感染力が非常に強く、接触感染などにより容易に集団感染を引き起こします。患者の嘔吐物などの汚物処理の際には、500倍程度に薄めた塩素系漂白剤を浸した雑巾でしばらくの間覆うなど、徹底した消毒が必要です。

・A群溶レン菌咽頭炎は、釜石地区で患者が急増し、警報値（定点あたり患者数4.0人）を超えました。同地区における患者の年齢層は3歳から6歳がほとんどですが、特定の施設における集団感染ではなく、地域的な流行と考えられます。感染の予防には、患者との接触を避けること、うがい、手洗いの励行が重要です。

・水痘は、この週には盛岡地区でやや増加しています。

最近の注目疾患（定点あたり患者数の過去5週の動き）

（疾患によって目盛りのスケールが違うことに注意）



定点把握対象疾患（過去5週の動き）

（定点あたり患者数）

疾病名	地域	週					流行傾向	
		36	37	38	39	40		
インフルエンザ	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0.02	0.04	0.02	0.02	0.02		
咽頭結膜熱	岩手県	0.11	0.08	0	0	0	→	
	全国	0.34	0.35	0.24	0.22	0.19		
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	岩手県	0.21	0.13	0.18	0.21	0.87	↗	
	全国	0.49	0.52	0.46	0.54	0.65		
感染性胃腸炎	岩手県	2.32	1.71	1.61	2.13	2.74	↗	
	全国	2.41	2.38	2.1	2.51	2.5		
水痘	岩手県	0.34	0.24	0.58	0.5	0.58	→	
	全国	0.48	0.42	0.45	0.42	0.47		
手足口病	岩手県	0.71	1.34	0.71	0.34	0.61	→	
	全国	0.67	0.72	0.59	0.47	0.4		
伝染性紅斑	岩手県	0.13	0.08	0.05	0.03	0.11	→	
	全国	0.18	0.17	0.11	0.13	0.13		
突発性発疹	岩手県	0.32	0.45	0.58	0.39	0.5	→	
	全国	0.82	0.82	0.68	0.72	0.73		
百日咳	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01		
風疹	岩手県	0	0.03	0.05	0.03	0	→	
	全国	0	0.01	0	0	0		
ヘルパンギーナ	岩手県	1.5	0.97	0.76	0.39	0.5	→	
	全国	0.78	0.74	0.57	0.44	0.31		
麻疹（成人麻疹を除く）	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0	0	0	0	0		
流行性耳下腺炎	岩手県	0.34	0.32	0.29	0.42	0.45	→	
	全国	1.06	1.12	0.98	1.22	1.1		
急性出血性結膜炎	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0.02	0.01	0.01	0.02	0.02		
流行性角結膜炎	岩手県	1.25	1.25	1	1.5	1.25	→	
	全国	1.32	1.31	1.09	1.15	0.92		
RSウイルス感染症（患者報告数）	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	74	94	79				
細菌性髄膜炎	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0.01	0.01	0.01	0.02	0.01		
無菌性髄膜炎	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0.07	0.05	0.03	0.04	0.03		
マイコプラズマ肺炎	岩手県	0.1	0.25	0.2	0.2	0.05	→	
	全国	0.23	0.24	0.22	0.3	0.37		
クラミジア肺炎（オウム病を除く）	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0.01	0.02	0.01	0	0.02		
成人麻疹	岩手県	0	0	0	0	0	→	
	全国	0	0	0	0	0		

【流行傾向の見方】

- 無印：ほとんど患者が発生していません
- ：患者が発生しています
- ↗：警報値を超えた地区が1～2地区あります
- ↘：多くの地区で警報値を超えています

全数把握対象疾患（過去5週の動き）									（患者発生数）	
分類	疾病名	岩手県					全国			
		(週) 36	37	38	39	40	累計	40	累計	
一類 感染症	エボラ出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0	
	クリミア・コンゴ出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ペスト	0	0	0	0	0	0	0	0	
	マールブルグ病	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ラッサ熱	0	0	0	0	0	0	0	0	
二類 感染症	コレラ	0	0	0	0	0	0	1	42	
	細菌性赤痢	0	0	0	0	0	2	13	461	
	腸チフス	0	0	0	0	0	0	0	39	
	パラチフス	0	0	0	0	0	0	0	12	
	急性灰白髄炎	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ジフテリア	0	0	0	0	0	0	0	0	
三類	腸管出血性大腸菌感染症	4	2	2	0	0	83	107	2935	
四、 五類 感染症	アメーバ赤痢	0	0	0	0	0	2	10	541	
	エキノкокクス症	0	0	0	0	0	0	0	14	
	黄熱	0	0	0	0	0	0	0	0	
	オウム病	0	0	0	0	0	1	0	26	
	回帰熱	0	0	0	0	0	0	0	0	
	急性ウイルス性肝炎	0	1	0	0	0	3	3	220	
	Q熱	0	0	0	0	0	0	0	8	
	狂犬病	0	0	0	0	0	0	0	0	
	クリプトスポリジウム症	0	0	0	0	0	0	0	6	
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	0	0	0	3	1	118	
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	0	0	0	0	1	0	46	
	後天性免疫不全症候群	1	0	0	1	0	4	6	888	
	コクシジオイデス症	0	0	0	0	0	0	1	3	
	ジアルジア症	0	0	0	0	0	0	1	57	
	腎症候性出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0	
	髄膜炎菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	10	
	先天性風疹症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	
	炭疽	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ツツガムシ病	0	0	0	1	0	5	1	107	
	デング熱	0	0	0	0	0	0	2	56	
	日本紅斑熱	0	0	0	0	0	0	0	50	
	日本脳炎	0	0	0	0	0	0	0	1	
	乳児ボツリヌス症	0	0	0	0	0	0	0	0	
	梅毒	1	0	0	0	0	3	9	407	
	破傷風	0	0	0	0	0	1	2	79	
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0	0	0	0	0	55	
	ハンタウイルス肺症候群	0	0	0	0	0	0	0	0	
	Bウイルス病	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ブルセラ症	0	0	0	0	0	0	0	1	
	発疹チフス	0	0	0	0	0	0	0	0	
	マラリア	0	0	0	0	0	0	1	52	
	ライム病	0	0	0	0	0	0	0	7	
	レジオネラ症	0	0	0	0	0	0	2	186	
ウエストナイル熱	0	0	0	0	0	0	0	0		

昨年11月5日に感染症法が改正されたことに伴い、調査対象疾患が一部改正されましたが、本週報では当面の間、改正前の分類による情報をお届けしております。
できるだけ早い時期に、新しい分類による情報をお届けするよう準備していますので、ご了承ください。

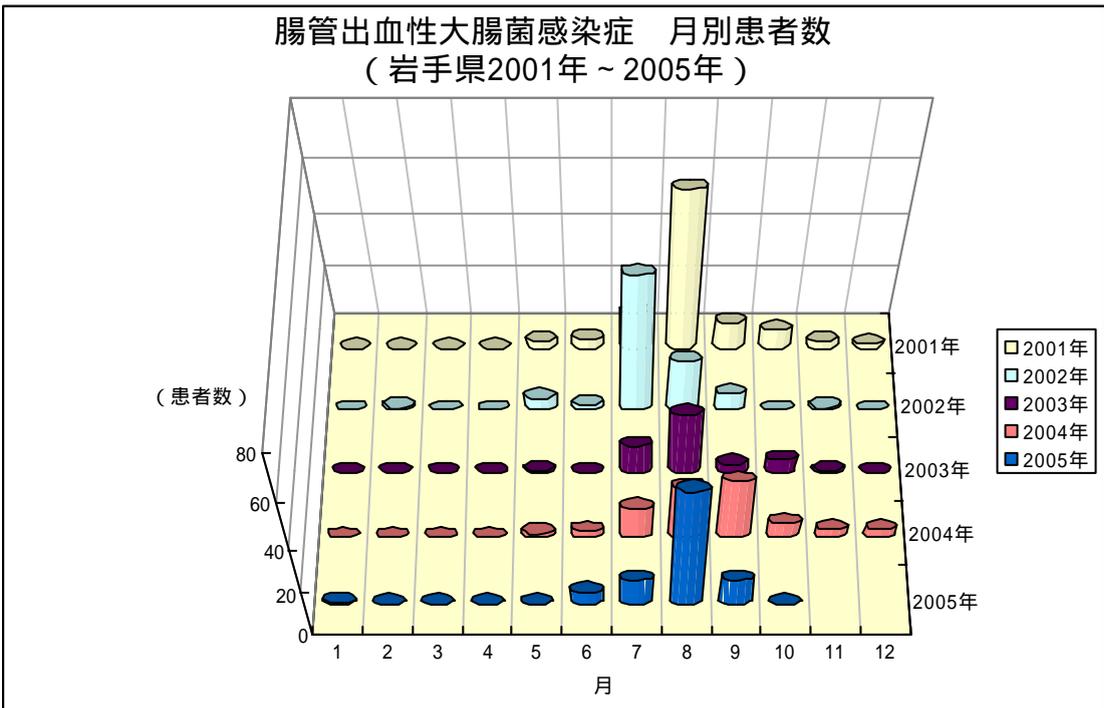
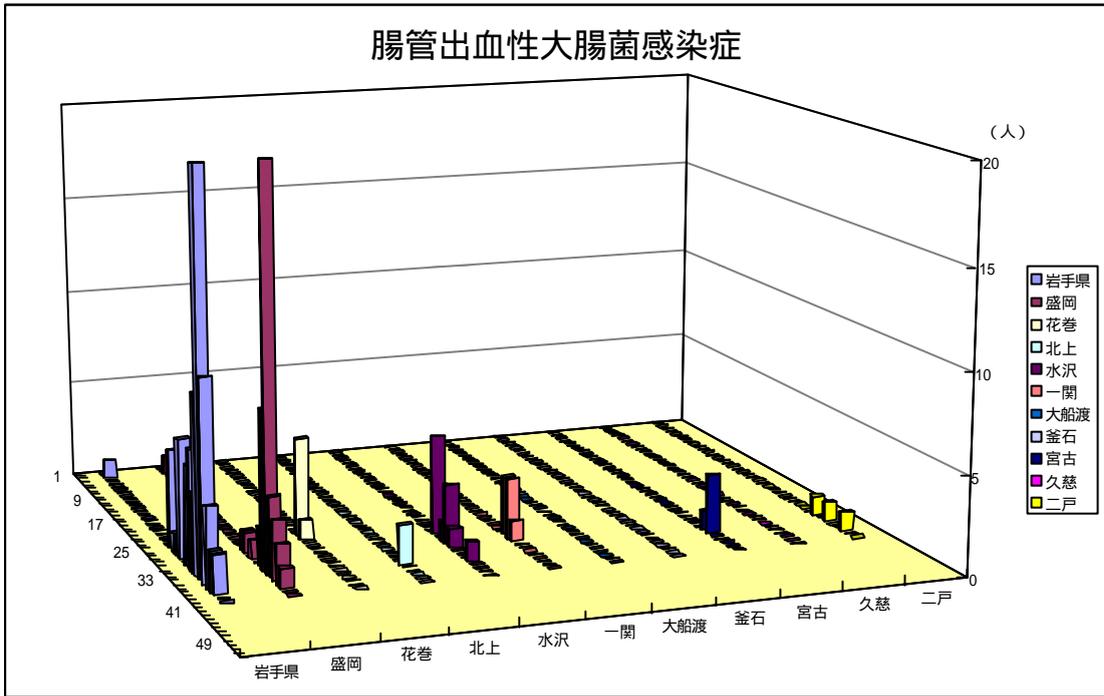
今注目の感染症

腸管出血性大腸菌感染症

腸管出血性大腸菌感染症は、40週（10/3～10/9）までに83例の患者発生の報告がありました。例年夏季に患者数が多く、保育所や幼稚園などで集団感染を引き起こします。

潜伏期間は2～7日間と比較的長く、腹痛、下痢、血便などの症状を呈し発熱を伴うこともあります。しばしば溶血性尿毒症症候群（HUS）を併発し、死に至ることもあります。

感染力は非常に強く、食品を介した感染だけでなく、ヒトからヒトへの接触感染例も多く報告されています。食材はよく洗い十分に加熱する。食肉を扱った容器、包丁、まな板は熱湯などで消毒することが大切です。



病原体検出情報

- ・ 感染性胃腸炎の患者の糞便からノロウイルス遺伝子型IIを4例、コクサッキーB群ウイルス3型を1例検出しました。
- ・ 流行性角結膜炎の患者の結膜拭い液からアデノウイルス（型別不明）を1例分離検出しました。
- ・ 咽頭結膜熱の患者の咽頭拭い液からエンテロウイルス（型別不明）を1例分離検出しました。
- ・ 急性上気道炎の患者の咽頭拭い液からアデノウイルス5型を1例、エンテロウイルス（型別不明）を1例分離検出しました。
- ・ 急性気管支炎の患者の咽頭拭い液からエンテロウイルス（型別不明）を6例分離検出しました。

医療機関からの情報

盛岡地区の医療機関（小児科）から

- ・ 2週間ほど前から感染性胃腸炎の患者が多くなってきている。ノロウイルスの流行があるようだ。

集団感染情報

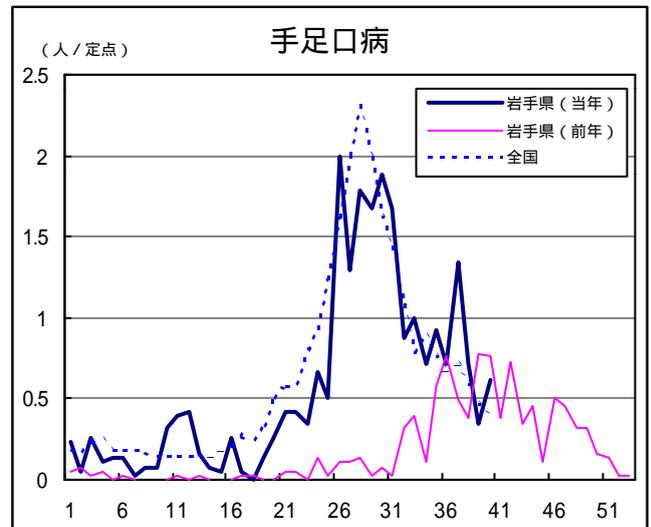
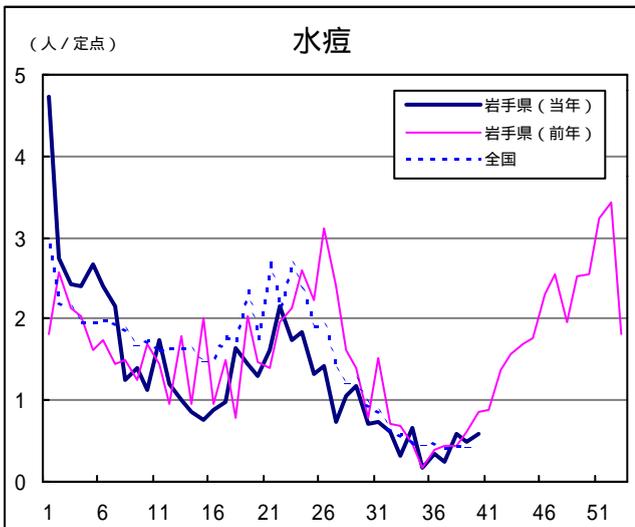
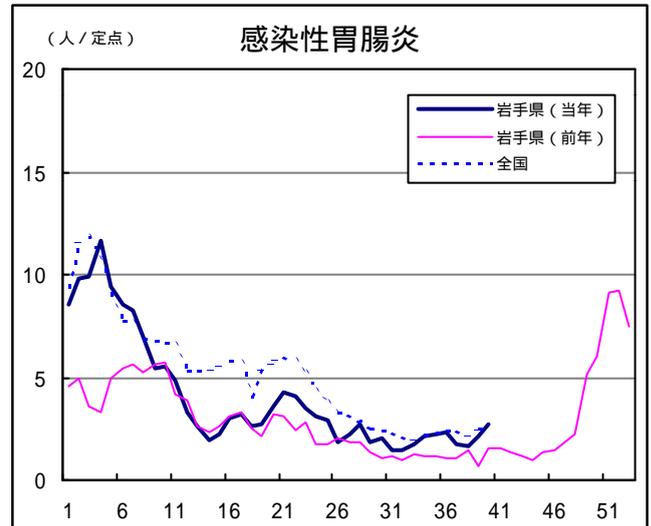
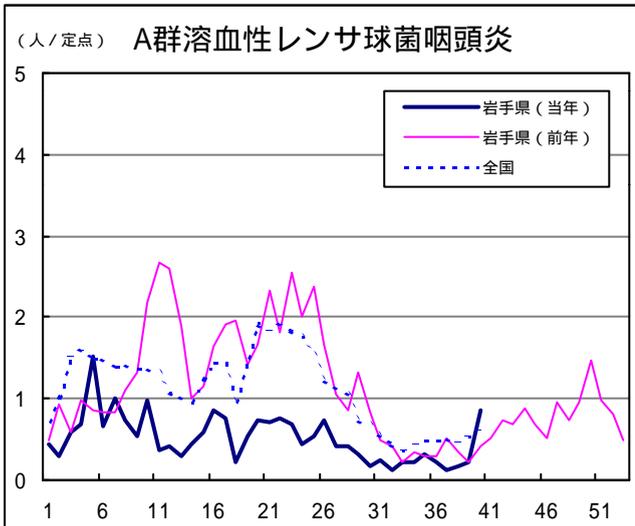
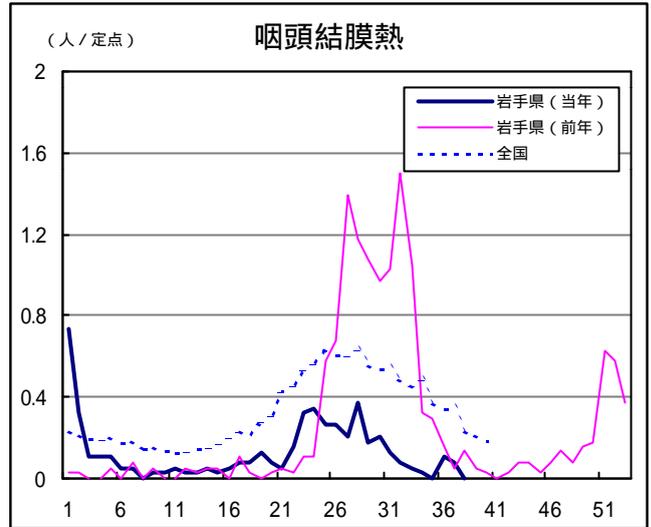
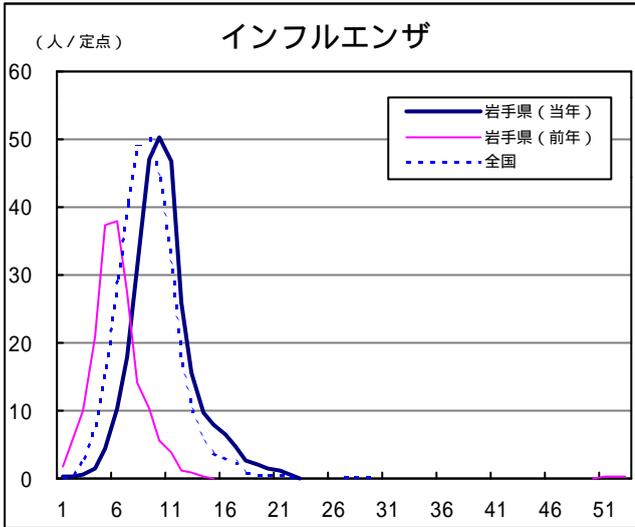
- ・ この週には集団感染情報はありません。

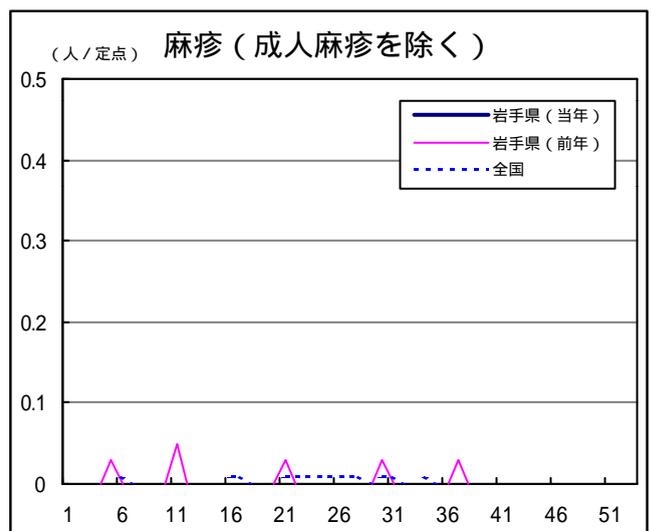
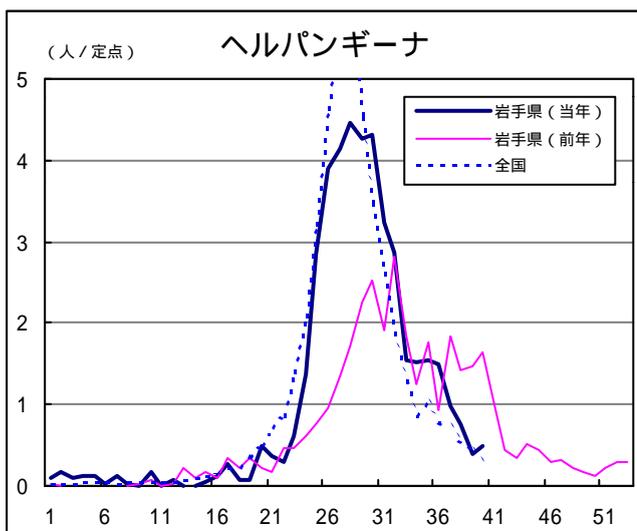
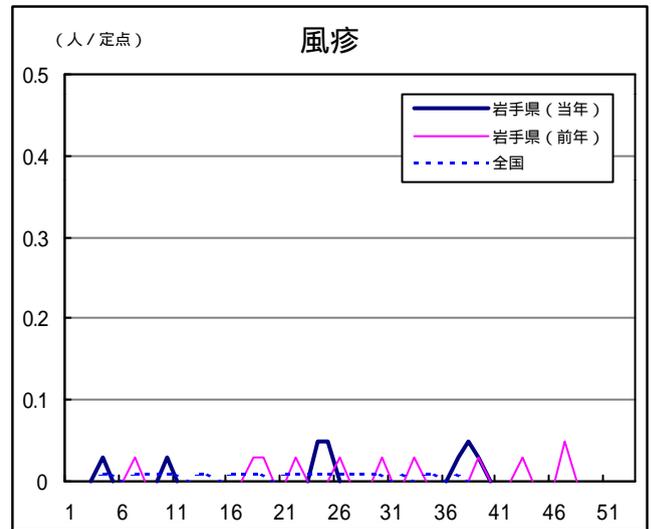
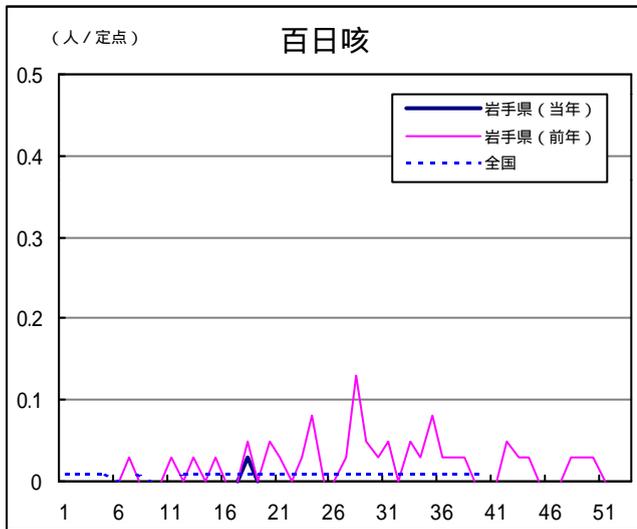
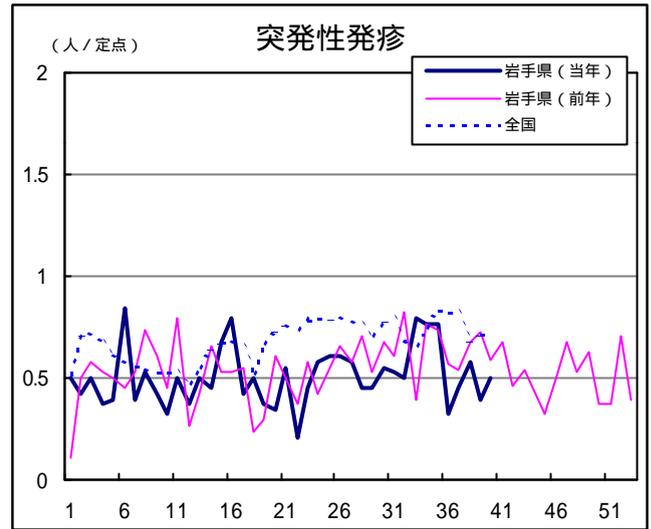
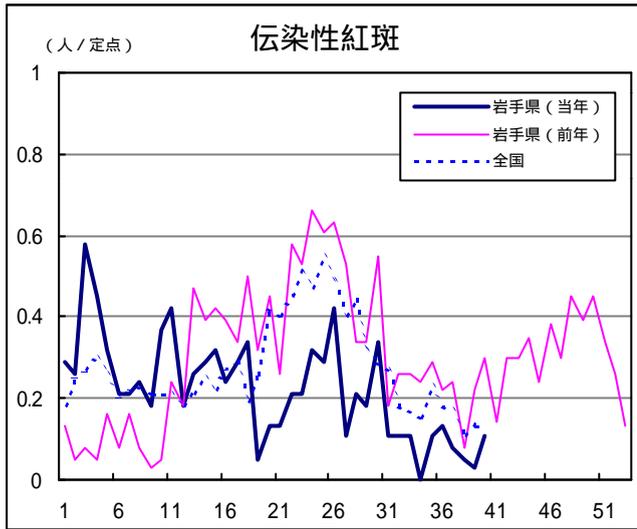
Q & A

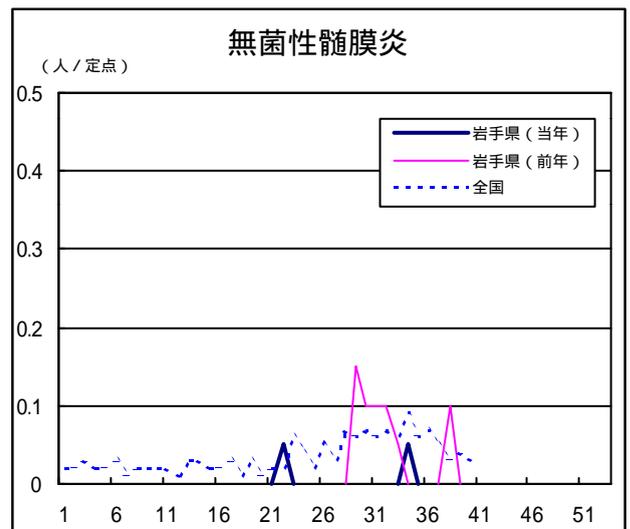
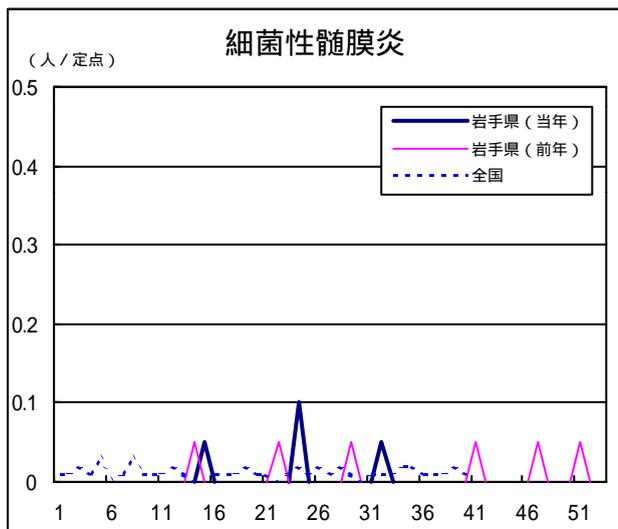
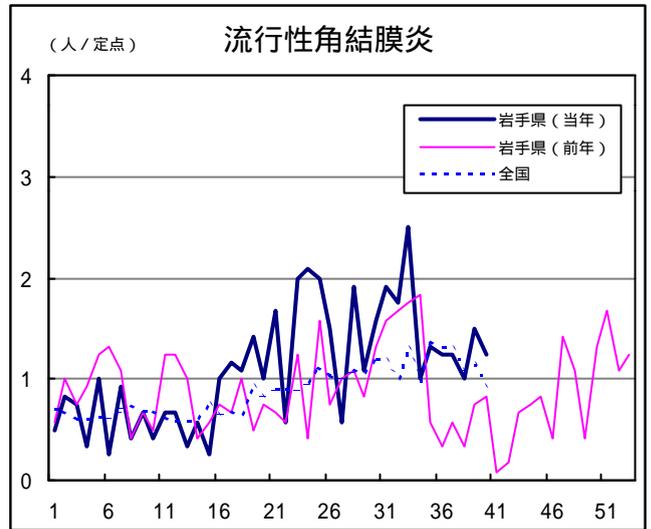
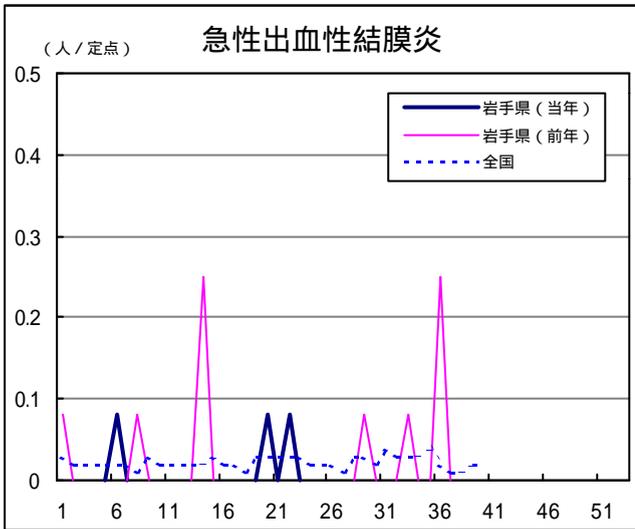
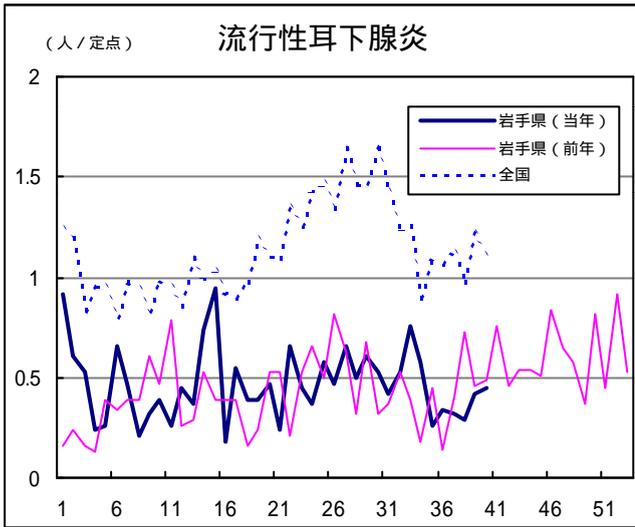
読者の皆様からのご質問にはこの欄でお答えします。

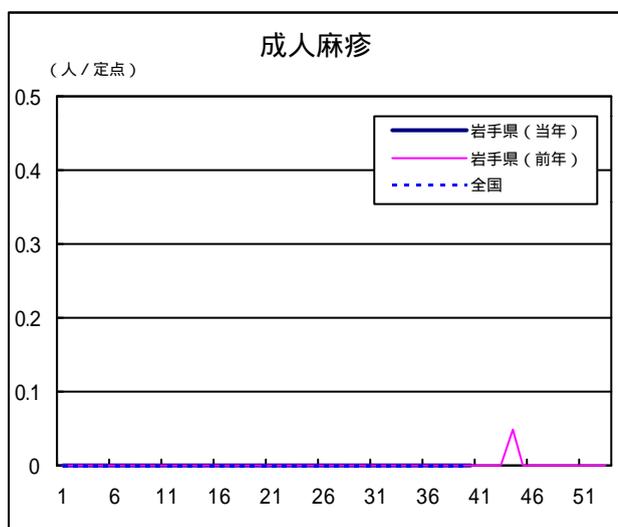
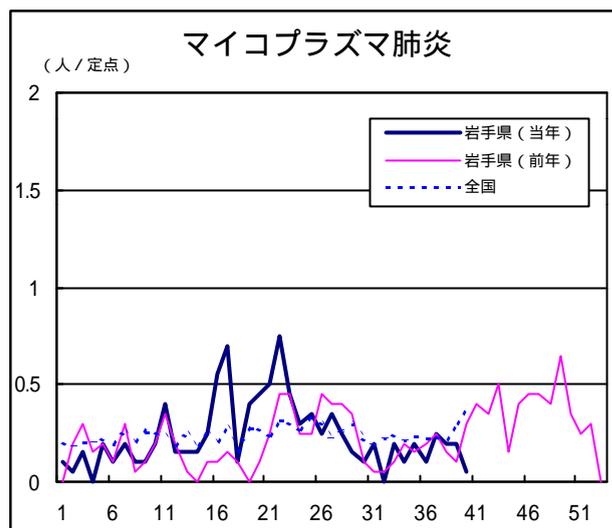
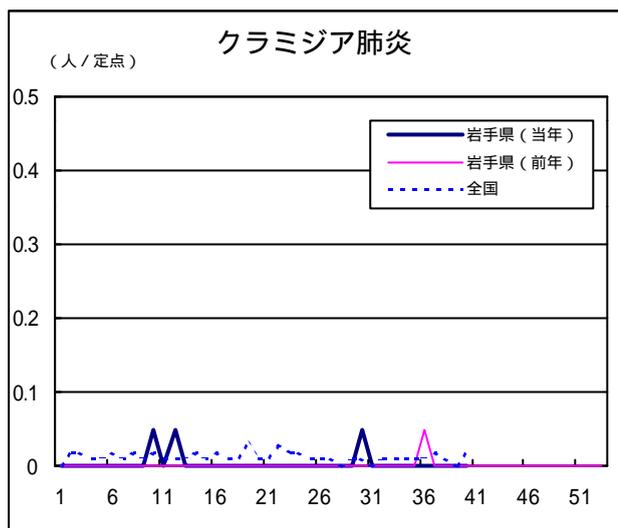
医療機関からの情報や読者の皆様からのご質問は下記の宛先までお寄せください。
岩手県結核・感染症情報センター（岩手県環境保健研究センター保健科学部内）
〒020-0852 岩手県盛岡市飯岡新田1-36-1
TEL:019-656-5669（直通） FAX:019-656-5667
E-mail: CC0019@pref.iwate.jp

疾病別グラフ（定点あたり患者数の推移）









定点医療機関の数

地区	インフルエンザ	小児科定点	眼科定点	基幹定点
岩手県	62	38	12	20
盛岡	17	11	3	5
花巻	5	3	1	2
北上	5	3	1	2
水沢	7	4	1	2
一関	7	4	1	2
大船渡	5	3	1	1
釜石	5	3	1	2
宮古	5	3	1	1
久慈	3	2	1	1
二戸	3	2	1	2

岩手の感染症情報を毎週メールでお届けする
「岩手県感染症情報ウィークリーマガジン」を配信しています。
 配信の登録は以下のURLからお願いします。
<http://www.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/mailmagazine.html>

岩手県感染症週報 平成17年第40週 平成17年10月14日発行
 監修：岩手県結核・感染症発生動向調査委員会
 発行：岩手県環境保健研究センター
 岩手県保健福祉部保健衛生課
 事務局：岩手県結核・感染症情報センター
 (岩手県環境保健研究センター保健科学部内)
 〒020-0852 岩手県盛岡市飯岡新田1-36-1
 TEL:019-656-5669(直通) FAX:019-656-5667
 E-mail: CC0019@pref.iwate.jp
 URL: <http://www.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/>
 <岩手県結核・感染症情報センター>
<http://www.pref.iwate.jp/~hp0360/>
 <岩手県保健福祉部保健衛生課>